

二宮町営山西プール

長寿命化改修基本構想（案）



令和8年●月
二宮町教育委員会

【目 次】

(1) 改修の背景と目的 ······	1
(2) 各計画の位置づけ ······	2
(3) 施設の現状と課題 ······	3
(4) 改修に向けたアンケートの実施結果 ·····	7
(5) 基本方針 ······	10
(6) 施設改修に向けて ······	12
(7) 参考資料 ······	13

(I) 改修の背景と目的

日本の平均寿命は、男性・女性ともに年々伸び続けており、世界でも有数の長寿国となっています。また、「健康上の問題で日常生活が制限されることなく生活できる期間」と定義される健康寿命も同様に伸びています。このような状況の中で、平均寿命との差を縮め、すべての人が健康的な生活を送ることができる社会にすることが重要です。

二宮町では、その一環として、体育の普及と振興を通じて町民の心身の健全な発達に寄与することを目的に、町立体育館、町民運動場、武道館、テニスコート、プールなどの体育施設を設置しています。これらの施設は町民がスポーツに親しみ、健康を維持する場として幅広く活用されている一方、適切な運営や維持管理に加え、誰もが気軽に運動できる環境づくりも重要な課題となっています。

特にプール施設については、近年において状況が厳しく、百合が丘プールと町民温水プールが廃止となり、袖ヶ浦プールも休止中であるため、現在稼働している施設は山西プールのみとなっています。しかしながら、その山西プールも昭和57（1982）年6月の竣工から43年が経過し、随所で老朽化が進んでいます。同施設は、日本水泳連盟公認の50mプールであることが特徴ですが、近年では大会利用がなく、役割や利用目的が変化していることに加え、維持管理面における課題が顕在化していることから、山西プールはまさに転換期を迎えていました。

こうした背景を受け、二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画（令和5年3月改定追補版）では、建物や設備の改修を通じて施設の長寿命化を図ることとしています。また、気候変動に伴う熱中症リスクを含む安全対策を講じるとともに、施設の機能や魅力をより向上させる方針が示されています。

この方針を踏まえ、利用者が安全かつ安心して利用できる環境を整えるための改修に向けて、基本的な方針となる「二宮町営山西プール長寿命化改修基本構想」を次のとおり定めます。



©東京ハイジ/二宮町

(2) 各計画の位置づけ

第6次二宮町総合計画

- ・二宮町公共施設等総合管理計画(平成30年3月改定)
- ・二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画(令和5年3月改定追補版)

二宮町生涯学習推進計画(令和6年3月)

二宮町教育等施設長寿命化計画(令和3年3月)

二宮町では、第6次二宮町総合計画を令和5年度からスタートし、令和14年度を目標として、まちづくりを進めています。計画の前期(令和5年度[2023年度]～令和9年度[2027年度])では、まちづくりの方向性として7つテーマが掲げられ、さらに6つの重点方針が示されています。スポーツに関しては、基本目標6に位置付けられています。



また、令和5年3月に改定された「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」では、町内唯一の稼働施設である山西プールについて、その施設・設備の長寿命化を図るとともに、機能や魅力の向上を目指す方針が示されています。この方針に基づき、改修に向けた検討を進めています。

なお、「二宮町教育等施設長寿命化計画」については、「第6次二宮町総合計画」との整合を図りながら、「二宮町公共施設等総合管理計画」や「二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画」、さらに、個別施設の点検や診断結果を踏まえ、施設ごとの長寿命化、維持管理、更新等に関する方針や内容、時期を定めています。

(3) 施設の現状と課題

I. 施設の概要

山西プールは、町の西南部に位置し、JR 二宮駅北口から徒歩約 20 分、または二宮町コミュニティバスで「山西プール前」バス停を下車して徒歩 1 分の場所にあります。また、町道 111 号線を挟んで北側には町民運動場があり、プール開設期間中は町民運動場の駐車場を使用可能として運用しています。

(出典)二宮町都市計画マスターplan



名 称	二宮町営山西 プール
位 置	中郡二宮町山西 2033-1
竣 工	昭和 57(1982)年 6月 10 日 築 43 年 ＊令和 8 年(2026)年 1 月現在
延床面積	372.41 m ²
敷地面積	2,719.50 m ²
機能 (改修前)	50 m プール、幼児用 プール



2. 施設の現状と課題

山西プールは、昭和 57（1982）年 6 月の竣工から 43 年が経過しており、これまで経年劣化に伴う部分的な修繕などを実施してきました。しかし、現在ではプール槽、プールサイド、管理棟、各種設備、外構など、施設全体の老朽化が著しく進行しています。これらの設備の長寿命化を図るとともに、昨今の気候変動に伴う熱中症リスクの増加や水温上昇への対策が重要な課題となっています。

①50 m プール



【課題】

- プール塗装の色褪
- コースライン塗装の色褪
- シーリングの劣化

②幼児用プール



【課題】

- プール塗装の色褪
- シーリングの劣化

③プールサイド



【課題】

- 床シートの劣化・剥離
- 側溝蓋の劣化
- ベンチの劣化

④管理棟・機械室棟



【課題】

- 外壁の塗装劣化、ひび割れ
- 鉄筋の爆裂
- 屋上の防水劣化
- 内装のクロス及び塗装剥離
- 更衣室（鍵付きロッカーの未設置）
- シャワー室（カーテンによる仕切り）
- トイレ（洋式は男女各1基を除き全て和式）

⑤外構



【課題】

- 門扉段差
- バリアフリー未対応
(階段、スロープ手摺無し、スロープ幅員不足)

⑥各種設備



【課題】

- ろ過器、循環ポンプの劣化
- 配電盤機器の劣化
- 配管の劣化
- ポンプ類の劣化

(4) 改修に向けたアンケートの実施結果

山西プールの改修に向けて、多様な意見等を把握するため以下の調査を実施しました。

I. 実施概要

利用者アンケート (回答 98 件)	対象：山西プール利用者 調査方法：アンケート用紙及び WEB フォームによる回答 調査時期：令和 7 年 7 月 19 日（土）～8 月 31 日（日） ※町立小中学校の夏休み開始時期より実施
町民アンケート (回答 366 件)	対象：無作為抽出した 18 歳～80 代までの町民 1,000 名 調査方法：郵送によるアンケート用紙への回答 調査時期：令和 7 年 11 月 11 日（火）～11 月 30 日（日）

2. アンケート結果の概要

① 利用者アンケート

調査結果では、町内だけでなく近隣市町をはじめ、横浜市や逗子市など遠方からの利用者も見られ、幅広い年齢層がプール遊びのほか、運動・健康づくりや泳ぎの練習など、家族のレジャーとして利用している傾向が見られました。

一方で、現状の設備等について、プールサイドに対する不満が一部で見られたほか、施設全体に関しては「古い・汚い」といった意見が多く寄せられました。さらに、設備の老朽化対策、熱中症対策及び機能や魅力の向上を求める意見も多く寄せられました。

《意見等(抜粋)》

プール関連
・プールの塗装が剥げているので塗装してほしい ・大人用プールの水位を上げてほしい ・水中ウォーキングができる水深が必要（水深 1.2m） ・おむつを履いている子でも入れるプールがあったら良い ・幼児用プールに噴水の設置 ・プール関連機器(ろ過器)の更新
プールサイド関連
・プールサイドが古い、汚い ・足裏が火傷しない対策をしてほしい ・時計を設置してほしい
トイレ関連
・トイレの洋式化（洋式トイレの増設） ・トイレが暗いので明るくしてほしい
更衣室・シャワー関連
・鍵付きロッカー（コインロッカー）の設置 ・更衣室を改修してほしい ・シャワーはセパレートがよい（現状カーテンによる仕切り） ・温水シャワーがあるとよい
熱中症対策関連
・日除けのできるタープを設置してほしい ・プールの水温を下げてほしい（水温を下げる仕組みの導入） ・管理室に冷房を完備（熱中症で気分が悪くなった際などに、休養できる場所が必要）
その他
・駐車場（駐輪場）の改修

② 町民アンケート

まず、「過去に山西プールを利用したことがあるか」の問い合わせに対して、回答者366人のうち「利用したことがある」が176人、「利用したことがない」が178人、「無回答」が12人となりました。「利用したことがある」と答えた176人の利用目的では、「プール遊び」が51%で最も多く、続いて「運動や健康づくり」が18%、「泳ぎの練習」が12%、「暑さしのぎ」が8%という結果でした。

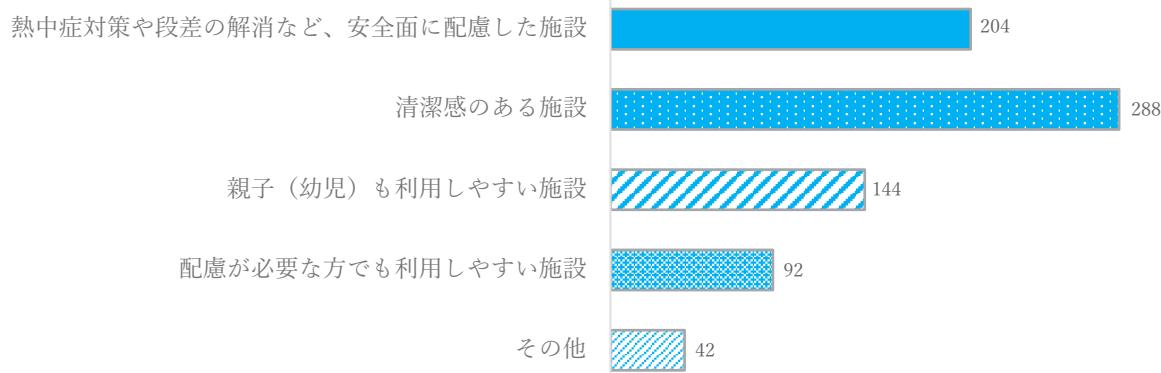
また、山西プールは家族での利用が最も多く、50mプールと幼児用プールの両方を併せて利用する傾向が見られました。

一方で、「利用したことがない」と回答した178人の理由で最も多かったのは「自宅から遠い」が34%、続いて「存在を知らなかった」が27%、「利用方法を知らなかった」が17%という結果となっています。それ以外の理由として、「建物が古くて汚い」や「設備が充実していない」といった建物や設備面に関する意見のほか、「交通の不便さ」や「子どもが小さいため」といった回答が寄せられました。

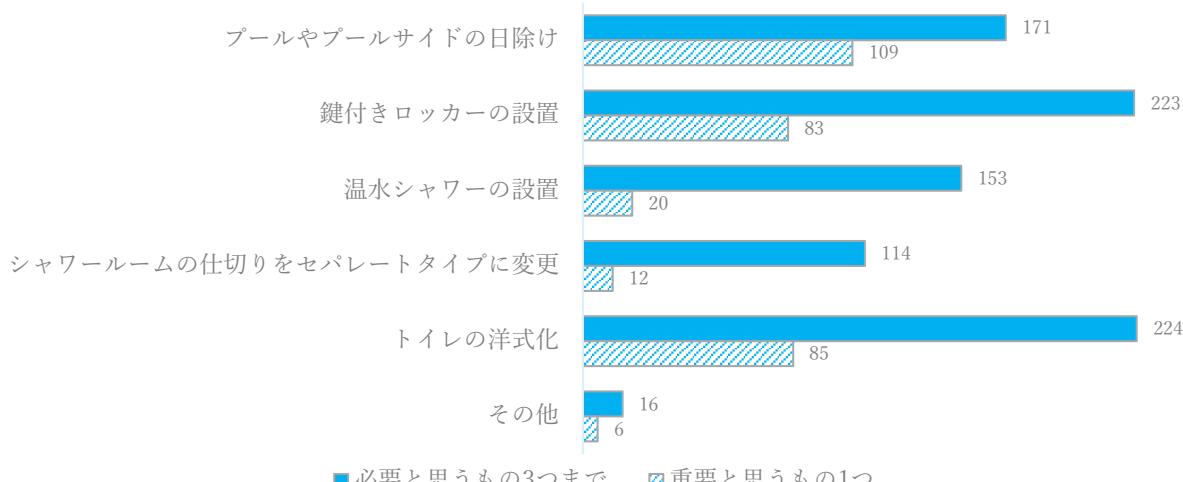
さらに、長寿命化改修工事を見据え、「どのような施設になったら利用したいか」や「機能や魅力の向上に関して設置や改修が必要と思うものは何か」についても意見を伺いました。回答結果は次のとおりです。

《長寿命化改修工事に関する設問への回答結果》

建物や設備の改修について、どのような施設になったら利用したいと思いますか。
(複数回答可)



今回の改修工事では主に施設の長寿命化を目的としていますが、機能や魅力の向上に関して設置や改修が必要と思うものを3つまで選択してください。
また、選択したものの中で、最も重要と思うものを1つ選択してください。



《町民アンケートで多かった意見》

【機能や魅力の向上に関すること】

〈機能面について〉

- 鍵付きロッカーを設置してほしい
- 温水シャワーにしてほしい
- シャワー室はプライベートが守られるよう、カーテンの仕切りではなく、個室にしてほしい
- トイレや更衣室が古くて暗いので、きれいで明るくしてほしい
- トイレは洋式にしてほしい
- 駐車場を拡充してほしい

〈魅力について〉

- プールサイド等に休憩（飲食含む）できるスペースがほしい
- 子どもが楽しめるような遊具があると良い
- 食べ物・飲み物の売店や自動販売機を設けてほしい
- プール内に葉や虫が入らないようにしてほしい
- 年間を通して利用できる施設にしてほしい

【安全面に関すること】

- 熱中症対策として、プールサイド等に日除けを設置してほしい
- プールサイドの熱さ対策をしてほしい

山西プールに関するアンケートでは、「利用したことがある」「利用したことがない」の区別別に「建物や設備などの改修について、どのような施設になったらより利用したいと思うか」という意見を集約した結果、どちらの区分でも共通する意見が上位を占める傾向が見られました。

今後の長寿命化改修を進めるにあたっては、これらの意見を踏まえ検討していきます。

【機能や魅力の向上に関する検討事項】

- | | |
|---------------|------------------------|
| ・鍵付きロッカーの設置 | ・シャワーなどの設備の更新 |
| ・トイレの洋式化 | ・トイレや更衣室などを含む管理棟内の内装更新 |
| ・休憩スペースの確保 | ・子どもが楽しめるような遊具等の設置 |
| ・食べ物等の自動販売機設置 | など |

【安全面に関する検討事項】

- ・プールサイド等への日除け設置(熱中症対策)
- ・プールサイド（床）の更新(熱くなりにくい素材を導入)

(5) 基本方針

『誰もが安全に安心して水に親しむことのできるプール』

【方針 1】 誰もが親しめる施設

二宮町公共施設再配置・町有地有効活用実施計画（令和 5 年 3 月改定追補版）に基づき、町内で唯一稼働している当プールの施設及び設備の長寿命化を図ります。併せて、アンケート結果を踏まえて、機能や魅力の向上にも努めてまいります。

【方針 2】 安全・安心に利用できる施設

熱中症のリスク軽減や段差の解消など、利用者が安全かつ安心して過ごせる環境を整えるための改修を行います。

【方針 3】 コスト面や環境に配慮した施設

既存の施設・設備を有効活用し、イニシャルコスト及びランニングコストを抑制します。

また、LED 照明への切替えなど、環境に配慮した改修を進めます。

《改修内容》

方針 1 「誰もが親しめる施設」

①25m の一般用プールと低学年用プールの設置

⇒50m プールを分割し、一般利用者向けの水深を持つ 25m プールと、小学校低学年の子ども向けに、比較的水深が浅く、安心して利用できるプールを設けます。
⇒幼児用プールについては、親子で気軽に楽しく水に親しむことができるよう設備の設置を検討します。

方針 2 「安全・安心に利用できる施設」

②安全面の整備

⇒プールサイドの床をリニューアルし、熱くなりにくい素材を導入するとともに、側溝蓋の更新を行います。
⇒日除け設備や休憩スペース（ベンチ等）の改修や設置を進め、快適さを確保します。
⇒管理棟内の床は滑りにくい素材を導入します。
⇒斜面から土砂が流入しないよう、プールサイド南側に対策を講じます。
⇒設備や管理棟（内壁・外壁、屋上防水シートなど）を改修します。

③段差の解消等(バリアフリー化)

⇒門扉や玄関など、出入口の段差を解消します。
⇒25m プール及び低学年用プールへの入水スロープを設置し、幅広い利用者に配慮した設計を行います。

④利用者の利便性の向上

⇒更衣室（シャワー・ロッカー含む）やトイレなどの設備を改修します。
⇒駐輪場を整備し、利用者がより快適に施設を利用できる環境を整えます。

方針3「コスト面や環境に配慮した施設」

⑤既存の施設や設備等を有効活用した改修

⇒既存の施設や設備等を可能な限り活かしながら改修を進めます。

⑥将来的な維持管理面の向上

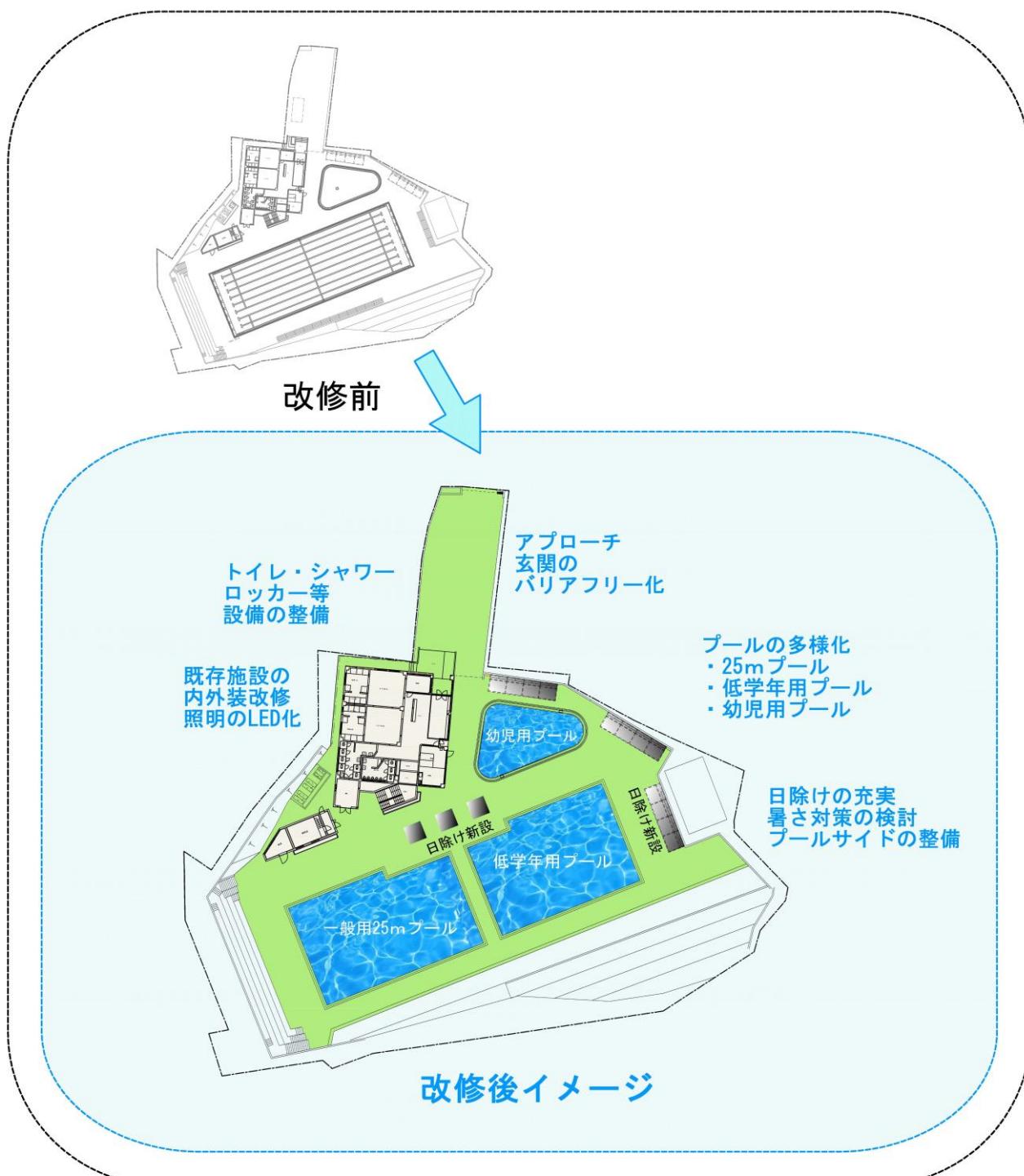
⇒改修後も点検や修理が容易に行えるよう、メンテナンスピットを十分に確保します。

これにより、施設の長寿命化を見込んだ改修計画とします。

⑦環境負荷の低減

⇒地球環境への配慮を念頭に置き、省エネルギー設備の導入などを検討します。

- 改修イメージ -



(6) 施設改修に向けて

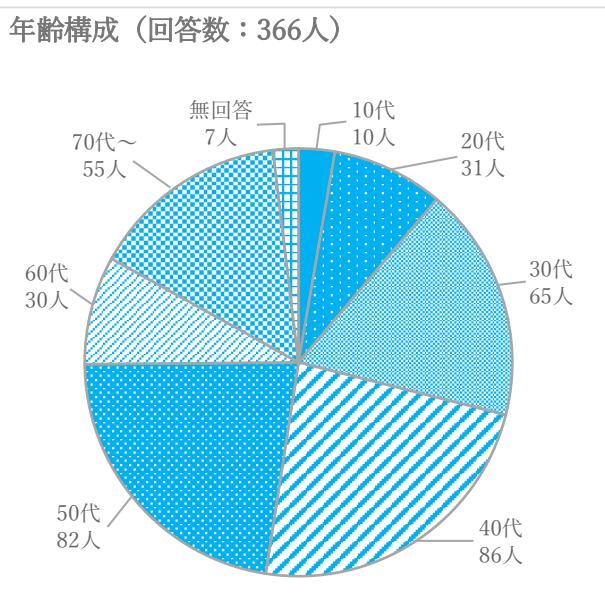
リニューアルオープンに向けて、令和7年度は基本構想を策定し、令和8年度に実施設計を進めます。そして、これらを基に令和10年9月以降に改修工事を行い、令和11年7月のリニューアルオープンを目指します。

内容	令和7(2025)年度			令和8(2026)年度			令和9(2027)年度			令和10(2028)年度			令和11(2029)年度		
	4月	10月	3月	4月	10月	3月	4月	10月	3月	4月	10月	3月	4月	10月	3月
基本構想															
実施設計															
補助金申請手続き															
改修工事															
リニューアルオープン															

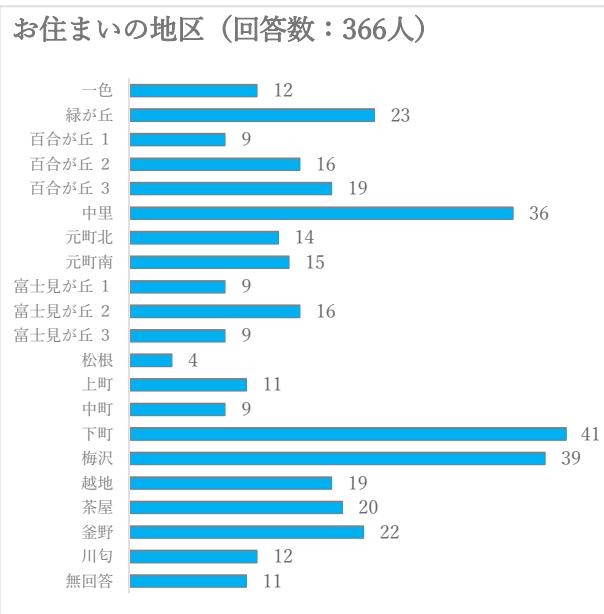
(7) 参考資料

町民アンケート

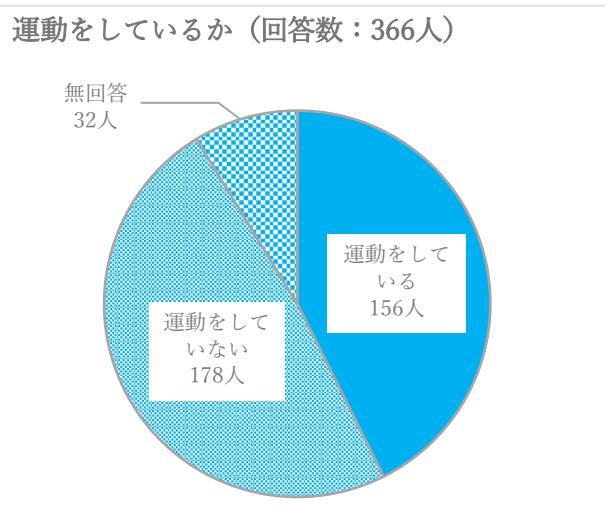
1.年齢



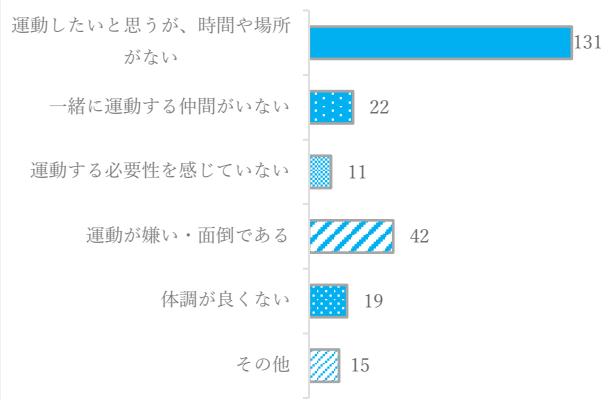
2.居住地区



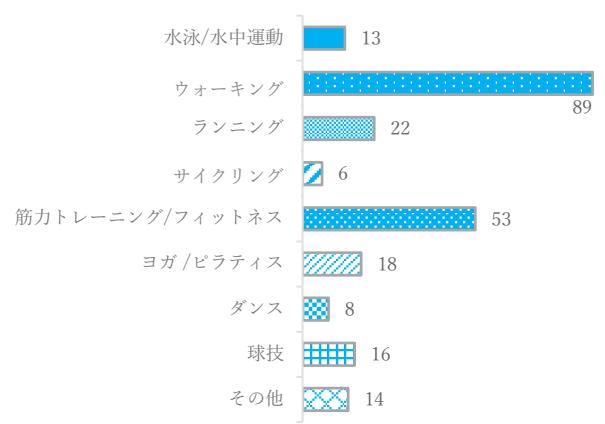
3.運動習慣



運動をしない理由（複数回答可）

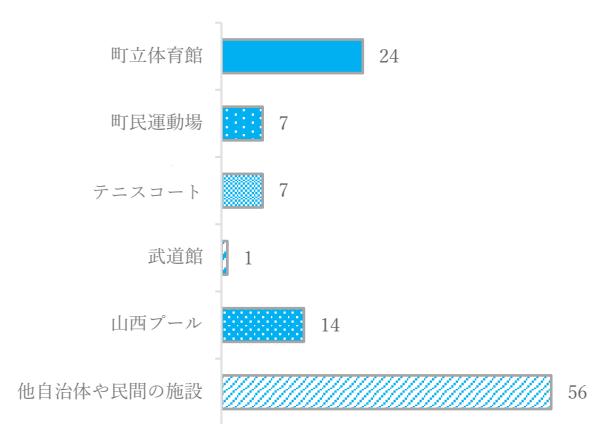


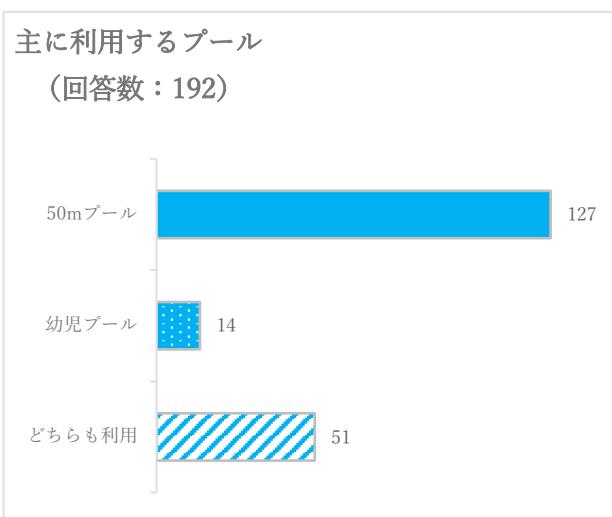
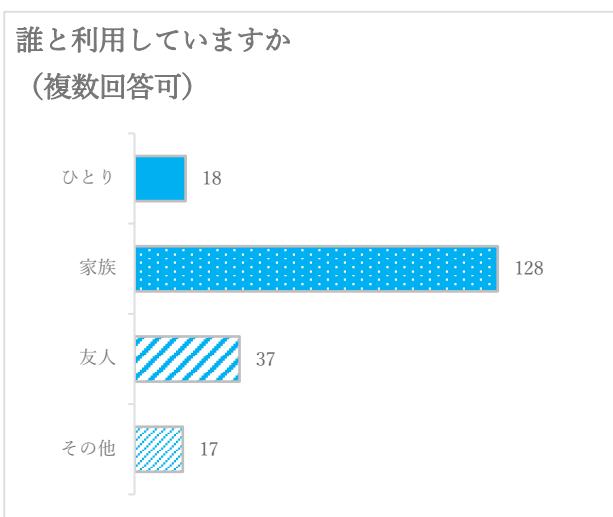
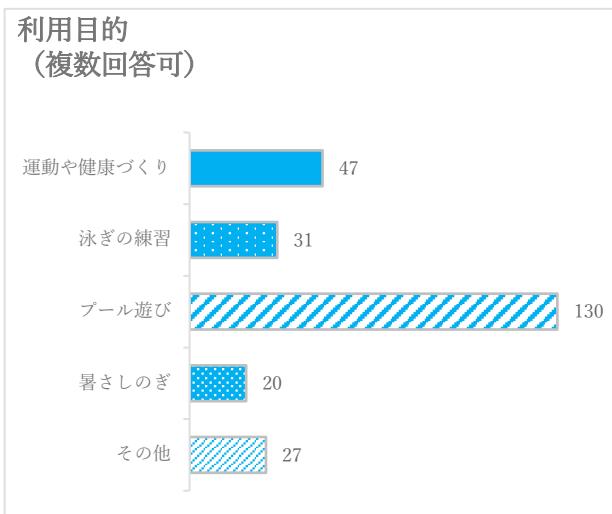
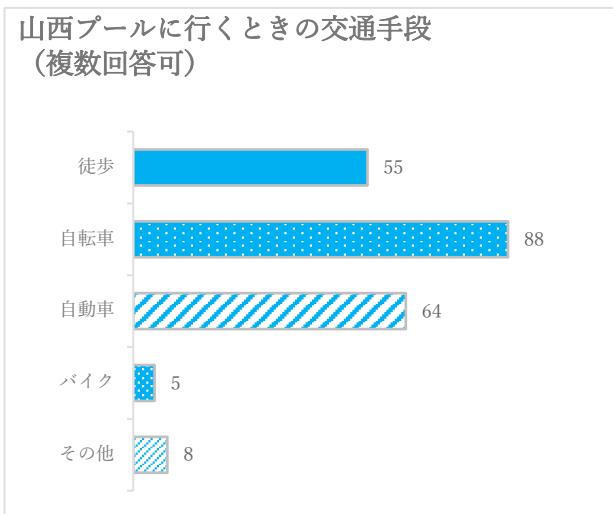
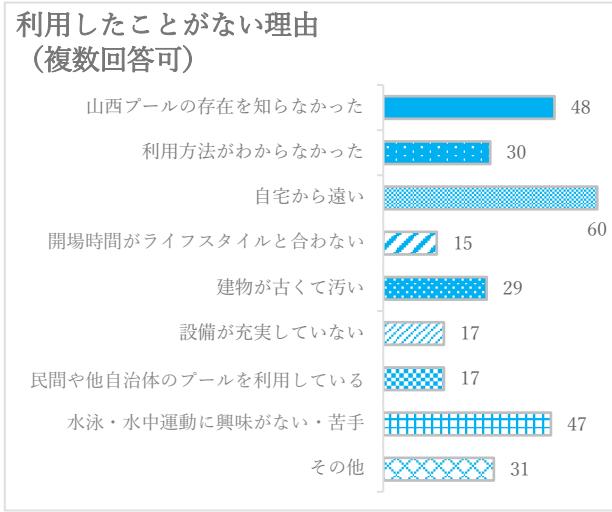
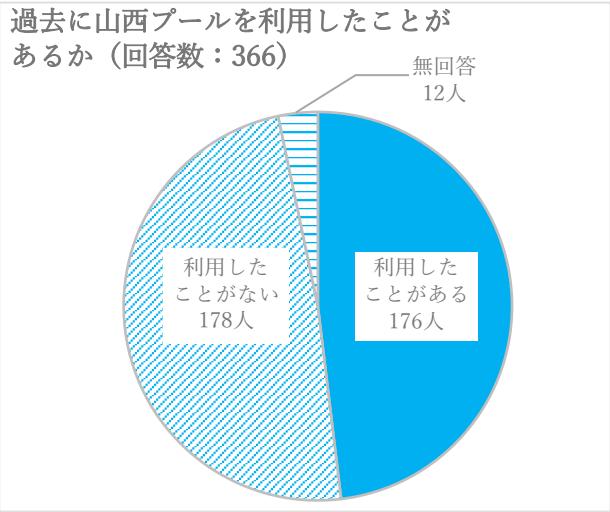
どのようなスポーツをしていますか (複数回答可)



4.体育施設の利用状況

普段利用している体育施設 (回答数：109)





このほか、「どのような施設になったら利用したいと思うか」や「長寿命化のほか、機能や魅力の向上に関して設置や改修が必要と思うものは何か」といった設問結果は8ページに掲載しています。

二宮町営山西プール長寿命化改修基本構想

発行年月 令和8(2026)年●月

発 行 神奈川県二宮町

〒259-0123 神奈川県中郡二宮町二宮 1240-10

電話 0463-72-6981

編 集 二宮町教育委員会教育部生涯学習課